



工業簿記

【第4回】勘定連絡

経済学部 山根陽一

1

- 私と一緒に勘定連絡図を完成させましょう。
- スライド&板書は前回の🍰で進めます。
- 皆さんは前回自ら作成した例で書いてみてください。
- 金額がおかしい場合は、修正してね。

本日の作業

2

1. 材料20,000円(小麦粉15,000円、ボウルや泡立て器など5,000円)を現金で購入した。

材料	20,000	現金	20,000
----	--------	----	--------

2. 小麦粉15,000円を直接材料として使用した。

仕掛品	15,000	材料	15,000
-----	--------	----	--------

3. ボウルや泡立て器などの消耗品5,000円は間接材料として使用した。

製造間接費	5,000	材料	5,000
-------	-------	----	-------

材料費の計算

3

4. 従業員に賃金30,000円を現金で支払った。

賃金	30,000	現金	30,000
----	--------	----	--------

5. 4.の賃金のうち、ケーキを製作する人に20,000円(直接労務費)を支払った。

仕掛品	20,000	賃金	20,000
-----	--------	----	--------

6. 4.の賃金のうち、雑務を担当する人に10,000円(間接労務費)を支払った。

製造間接費	10,000	賃金	10,000
-------	--------	----	--------

労務費の計算

4

7. 経費8,000円を現金で支払った。

経費	8,000	現金	8,000
----	-------	----	-------

8. 7.で支払った経費のうち、2,000円は特注のデコレーション(直接経費:外注加工費)にかかった経費であった。

仕掛品	2,000	経費	2,000
-----	-------	----	-------

9. 7.で支払った経費のうち、6,000円は電気代等の間接的にかかった経費(間接経費)であった。

製造間接費	6,000	経費	6,000
-------	-------	----	-------

経費の計算

5

10. 製造間接費21,000円(材:5,000円、労:10,000円、経:6,000円)を製品の製造時間を基準にして仕掛品に配賦する。

- 今月はケーキ製造に40時間、パフェ製造に30時間かかった。

仕掛品(🍰) 12,000

製造間接費 21,000

仕掛品(パフェ) 9,000

製造間接費の配賦

6

11. 🍰が完成した。

製品	49,000	仕掛品	49,000
----	--------	-----	--------

12. 完成した🍰500個のうち、350個を1個あたり250円で売上げ、代金は現金で受け取った。

現金	87,500	売上	87,500
売上原価	34,300	製品	34,300

製品(販売時)の計算

7

- さて、完成できましたか？
- 金額等も修正して頂いたでしょうか。
- ここから、もう少し内容を細かく見ていきたいと思います。

勘定連絡図

1. 材料20,000円 (小麦粉15,000円、ボウルや泡立て器など5,000円)を現金で購入した。

材料	20,000	現金	20,000
----	--------	----	--------

- 小麦粉は200円/kgのものを75kgだとすると...
- もちろん $200\text{円/kg} \times 75\text{kg} = 15,000\text{円}$ です。
- しかし、材料の購入は月に1回ではないかもしれません。

材料費の計算

9

• 例えば、

• 10/1 $200\text{円/kg} \times 10\text{kg} = 2,000\text{円}$

• 10/5 $195\text{円/kg} \times 15\text{kg} = 2,925\text{円}$

• 10/9 $210\text{円/kg} \times 5\text{kg} = 1,050\text{円}$

• 10/13 $205\text{円/kg} \times 17\text{kg} = 3,485\text{円}$

• 10/17 $200\text{円/kg} \times 10\text{kg} = 2,000\text{円}$

• 10/21 $193\text{円/kg} \times 5\text{kg} = 965\text{円}$

• 10/25 $198\text{円/kg} \times 13\text{kg} = 2,574\text{円}$

• かもしれない。

材料費の計算

10

- 思い出してください。
- 商業簿記のときに、商品の単価を求めるのに商品有高帳を記入しましたよね？
- そこでは、先入先出法や移動平均法、総平均法といった単価の計算方法がありました。
- やってみましようか？

材料費の計算

11

- 次の小麦粉の購入と消費に関して、先入先出法の場合と総平均法の場合の10/31の在庫を求めなさい。

- 10/1 200円/kg × 10kg = 2,000円
- 10/3 8kg消費
- 10/5 195円/kg × 15kg = 2,925円
- 10/7 13kg消費
- 10/9 210円/kg × 5kg = 1,050円
- 10/11 7kg消費
- 10/13 205円/kg × 17kg = 3,485円
- 10/15 19kg消費
- 10/17 200円/kg × 10kg = 2,000円
- 10/21 193円/kg × 5kg = 965円
- 10/25 198円/kg × 13kg = 2,574円
- 10/28 25kg消費

材料費の計算

12

- 求められましたか？
- 先入先出法では、 $198\text{円/kg} \times 3\text{kg} = 594\text{円}$ です。
- 総平均法では、 $199.986\dots\text{円/kg} \times 3\text{kg} \doteq 600\text{円}$ です。
- 月末に残った材料が3kgということがわかれば、簡単な計算です。
- こういう計算はできるようにしておいてくださいね。

材料の計算

13

- さらに話を進めます。
- では、10/3の8kgを消費したときの仕訳を先入先出法の場合と総平均法の場合で考えてみてください。

- 先入先出法の場合

仕掛品	1,600	材料	1,600
-----	-------	----	-------

- 総平均法の場合

ん？ ……わからない

材料費の計算

14

- なぜなら、総平均法は月末になるまで単価が計算できないから。
- では、どうすればいいのでしょうか？
- とりあえずの単価(予定単価)で計算してしまうのです。
- 予定価格の使用によって、より早く原価計算ができます。

材料費の計算

15

- でも、予定価格を使用すると、自分の予想と実際の価格が異なったときに...
- 続きは次回です。

つづく

材料費の計算

16